

電気事業者排出量削減計画書(新規)

|  |   |
|--|---|
| (宛先) 京都府知事                                 | 2015年 7月 31日  |
| 住所 (法人にあっては、主たる事務所の所在地)<br>東京都港区六本木一丁目8番7号 | 氏名 (法人にあっては、名称及び代表者の氏名。記名押印)<br>株式会社F-Power 代表取締役 洞 洋平<br>電話 03-5544-8671 |

|  |   |  |              |  |
|--|---|--|--------------|--|
| 京都府地球温暖化対策条例第45条第1項 (第45条第2項) の規定により提出します。   |   |  |              |  |
| 該当する事業者要件  | <input type="checkbox"/> 電気事業法第2条第1項第2号に規定する一般電気事業者<br><input checked="" type="checkbox"/> 電気事業法第2条第1項第8号に規定する特定規模電気事業者                         |  |              |  |
| 事業の概要  | 弊社は創立以来「環境と経済の両立する社会づくりに貢献する会社」を目指して参りました。これからも環境価値の高い電力の小売販売により、環境にやさしい電力を社会に広く貢献して参ります。今後はお客様の節電努力に対してデマンドレスポンスを実施することで、より環境に配慮した事業を目指して参ります。 |  |              |  |
| 自社発電施設の有無  | <input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無  |  |              |  |
| 地球温暖化対策の基本方針   | 電気事業連合会と新電力が共同で取りまとめた、低炭素社会実行計画の達成に寄与いたします。   |  |              |  |
| 地球温暖化対策の推進体制   | <ul style="list-style-type: none"> <li>定量的な環境評価を実施する組織を設置します。</li> <li>営業/カスタマーサポートにおいて、環境価値の高いサービスを啓蒙します。</li> </ul>                           |  |              |  |
| 電気の供給に伴う温室効果ガスの排出の状況   | 年度  | 温室効果ガスの排出量 (千 t-CO <sub>2</sub> )  | 把握率 (%)      |  |
|  | 2014 年度 (実績)  | 実排出量) 1,193.24<br>調整後排出量) 1,044.14   | 100.00%      |  |
| 電気の供給に伴う温室効果ガスの排出の量の削減を図るための措置及び目標   | 年度  | 温室効果ガスの排出係数 (kg-CO <sub>2</sub> /kWh)  |              |  |
|  | 2014 年度 (実績)  | 実排出係数) 0.454kg-CO <sub>2</sub> /kWh<br>調整後排出係数) 0.397kg-CO <sub>2</sub> /kWh |              |  |
|  | 2015 年度 (目標)  | 調整後排出係数) 0.400kg-CO <sub>2</sub> /kWh  |              |  |
|  | 平成32年度 (目標)   | 調整後排出係数) 0.400kg-CO <sub>2</sub> /kWh  |              |  |
|  | 長期的目標 (平成42年度)  | 調整後排出係数) 0.370kg-CO <sub>2</sub> /kWh  |              |  |
| (目標に係る措置の考え方)<br>木質バイオマス、廃棄物、風力、水力、太陽光など再生可能なエネルギーの調達に努めております。                                   |   |  |              |  |
| 再生可能エネルギーの供給の量の割合の拡大を図るための措置及び目標   | 再生可能エネルギーによる発電量の割合の拡大に係る措置及び目標  |  |              |  |
|  | 年度  | 再生可能エネルギー発電量   | 再生可能エネルギー導入率 |  |
|  | 2014 年度 (実績)  | 0 (千kWh)   | 0 (%)        |  |
|  | 2015 年度 (目標)  | 0 (千kWh)   | 0 (%)        |  |
|  | 平成32年度 (目標)   | 0 (千kWh)   | 0 (%)        |  |
|  | 長期的目標 (平成42年度)  | 0 (千kWh)   | 0 (%)        |  |
|  | (目標に係る措置の考え方)<br>水力発電所、自治体清掃工場からの余剰電力、太陽光発電等のクリーンエネルギーの調達量を高めて参ります。   |  |              |  |
|  | 再生可能エネルギーの環境価値の量の割合の拡大に係る措置及び目標   |  |              |  |
|  | 年度  | 再生可能エネルギー環境価値量   | 再生可能エネルギー利用率 |  |
|  | 2014 年度 (実績)  | 473,125 (千kWh)   | 18 (%)       |  |
| 2015 年度 (目標)   | 600,000 (千kWh)  | 18 (%)   |              |  |
| 平成32年度 (目標)  | 800,000 (千kWh)  | 20 (%)   |              |  |
| 長期的目標 (平成42年度)   | 1,000,000 (千kWh)  | 20 (%)   |              |  |
| (目標に係る措置の考え方)<br>水力発電所、自治体清掃工場からの余剰電力、太陽光発電 (再生可能エネルギーの固定買取制度に基づく調達を除く) 等のクリーンエネルギーの調達量を高めて参ります。 |   |  |              |  |

|         |   |  |  |
|---------|---|--|--|
| 特 記 事 項 | <p>(未利用エネルギー等による発電量の割合の拡大を図るための措置及び目標)</p> <p>自治体清掃工場から余剰電力、コジェネ発電余剰の調達機会へ積極的に参加いたします。</p>  |  |  |
|         | <p>(火力発電所における熱効率の向上を図るための措置及び目標)</p> <p>運転台数の制御、時間管理、運転調整による高効率発電を試みております。気温による時間帯別発電出力の管理などを実施し、最大限の高効率発電に取り組んでおります。</p>   |  |  |
|         | <p>(府内の電気需要者に対する地球温暖化の防止に資する取組)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・デマンドレスポンスなど節電を促す為のメニューの検討</li> <li>・環境価値の高い電力販売を通じた意識啓蒙</li> <li>・省エネルギー診断のコンサルティングや協力会社との提携</li> </ul> |  |  |
|         | <p>(その他の地球温暖化の防止に貢献する取組)</p> <p>社内の足元から社員の意識改革を行っております。具体的にはパソコンディスプレイのこまめな消灯、クールビズの奨励、空調温度28℃設定などを行っております。</p>   |  |  |
| 連 絡 先   | 担 当 部 署   |  |  |
|         | 担 当 者 氏 名   |  |  |
|         | 住 所   |  |  |
|         | 電 話 番 号   |  |  |
|         | ファクシミリ番号  |  |  |